

平成25年度第1回土岐市男女共同参画懇話会

平成25年7月31日（水）

文化プラザ特別会議室 14時00分から

次 第

1. 開 会

2. 委員委嘱式

3. 部長あいさつ

4. 役員選出

5. 会長あいさつ

6. 議 題

（1）土岐市の男女共同参画推進状況について

- ・資料1 土岐市の現状
- ・資料2 市民意識調査の結果
- ・資料3 土岐市男女共同参画プラン平成24年度実施状況報告書

（2）次期男女共同参画プランについて

- ・資料4 次期プラン策定のスケジュール

（3）その他

7. 閉 会

平成25年度 第1回土岐市男女共同参画懇話会 会議録

日時：平成25年7月31日（水）14:00～16:00

会場：土岐市文化プラザ 特別会議室

発 言 者	内 容
事 務 局	議題1 土岐市の男女共同参画推進状況について説明 （土岐市の現状・市民意識調査の結果）
委 員	市民意識調査の回収率が低い、再送や再度のお願い等はしなかったのか。
事 務 局	平成23年から毎年実施している調査であり、再度のお願い等はしていない。 784人の方に回答頂けたので、統計上のデータとして活用できていると考えている。
委 員	無作為抽出とあるが、年代ごとの人数等も無作為なのか。若い方の回答率が低いと思うが、何か働きかけはしないのか。
事 務 局	男女及び年代ごとの人数割合に関しては作為としている。今後は若い方への発送割合を多くする等を検討し、若い方からのご意見を多く伺いたい。
委 員	男女共同参画について勉強している人としていない人との意識の差があるように思う。この差にどのように対応していくのが課題ではないか。 男女平等に関する意識について、特に30～40代の働き世代が男性優遇と感じているが、この頃の女性はパート等が多いのでそう感じているのではないか。子育て中の女性も、子育てが終わったら正職員として働けるように、支援の拡充を図って欲しい。
事 務 局	女性の再就職支援を今後も続けていくことは必要だと考えている。懇話会でのご意見を踏まえ、今後のプランや施策の見直しを図りたい。
委 員	核家族世帯の割合が増えている。働きたい女性のために、未満児保育や放課後教室等の支援を施策に取り入れて欲しい。
委 員	相手に満足できなければ離婚すればよいの問いに対し、女性は賛成という結果がでていることに驚いている。自分たちの世代ではそう考えていない。世代間のギャップもあるが、時代も変わってきており、昔と同じやり方では通用しなくなっている。
事 務 局	議題1 土岐市の男女共同参画推進状況について説明 （土岐市男女共同参画プラン平成24年度実施状況報告書）
委 員	総合政策課として講演会の開催予定はないか。
事 務 局	総合政策課としては、男女共同参画の推進のため、各課での事業実施について男女共同参画の視点を取り入れるよう働きかけをしていくこととしている。

委 員	進捗状況を聞いたが、役所内と市民では意識が異なるのではないかな。もっと上手く宣伝するようお願いしたい。
委 員	市役所における女性の管理職の割合が前年度に比べて若干ではあるが下がっている。目標値の設定も低いと感じる。女性の管理職の存在は働く若い女性の目標にもなる。
委 員	女性の部長級の管理職はいるか。
事 務 局	女性の部長級はいない。
委 員	管理職については、一般事務職について、積極的な登用をお願いしたい。
委 員	市役所に女性の部長がいることで、民間の事業所にも広まっていくこともあるため是非推進して欲しい。
委 員	男性も女性も育児休暇が取りやすい職場にするようにして欲しい。
事 務 局	現在、市役所では男性の育児休暇取得者がいる。また、育休後には、短時間勤務等により子育て中の職員への支援も整ってきている。
委 員	育児休暇については、宣伝やパフォーマンスとしては良いかもしれないが、復職後に残業が続くような雇用体制では意味がない。一部の事務所では子どもを職場に同伴できたり、残業を無しにしたりする等の取り組みを行っているところもあるので継続して子育てに関わっていけることが重要ではないか。
会 長	D V 講座が2回開催とあるが、参加者が少ないように感じる。今後の対策はどのように考えているか。
事 務 局	実施主体は警察であり、小中学校の保護者単位で開催している。市としては、参加を促すような周知に力を入れたい。
会 長	デートD V等は、若い世代でも実際に被害に遭う可能性もある。D Vについては、若い世代への対策が効果的だと考えている。大学でもセミナーの開催や授業に取り入れる等の取り組みをしている。
事 務 局	議題2 次期男女共同参画プランについて説明 (次期プラン策定のスケジュール)
委 員	プランを策定しただけで終わりにせず、しっかり実施・実践をお願いしたい。
事 務 局	次期プランについては、総花的なものではなく実践・活用できるものとしたい。懇話会でご意見を伺いながら策定を進めさせていただく。
委 員	次期プランには、目玉となるような施策を期待する。

委 員	パブリックコメントの実施とあるが、通常どの程度の意見があるのか。
事 務 局	昨年度他課で策定した計画等に対するパブリックコメントの件数は、数件程度であった。
委 員	意識調査結果からも「男女共同参画」については意識の低い状況であり、そのような中ではパブリックコメントをしても意見が得られないのではないか？別の方法を検討してはどうか。
事 務 局	今後、実施方法について検討させていただく。
	議題3 その他について
事 務 局	男女共同参画に関することに限らず、市政全般に関するご意見があればメールでご提案いただけるとありがたい。
会 長	男女共同参画は、意識の低い結果であったが雇用環境の改善や医療の充実につながっていくものでもある。質問の仕方の変更や新たなプランではそういった視点をもって取り組んでいただきたい。